

製品名: GABARAP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83996**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.59mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	Calculated MW: 14 kDa ; Observed MW: 17 kDa

抗原情報

遺伝子名	GABARAP
別名	GABARAP; GABARAPL1; GABARAPL2;;GABARAP
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O95166
免疫原	ヒト GABARAP 由来の合成ペプチド

背景

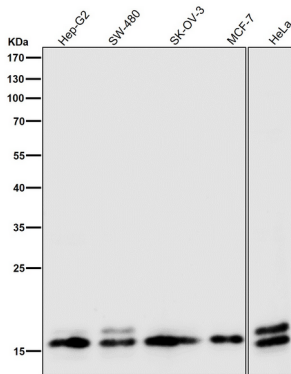
GABA(A)受容体の細胞内輸送および細胞骨格との相互作用に関与するユビキチン様修飾因子。オートファジーに関与: LC3 はファゴ

フォア膜の伸長に関与する一方、GABARAP/GATE-16 サブファミリーはオートファゴソーム成熟の後期段階に必須である。

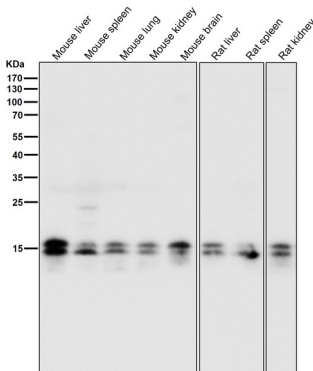
研究分野

-

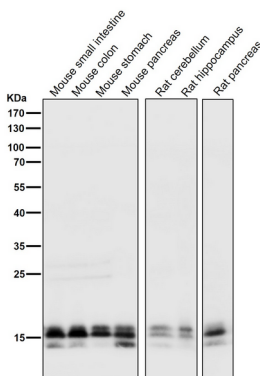
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。